

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年01月23日

計画の名称	地震などの災害に強い水道施設の構築（第Ⅰ期）（防災・安全）														
計画の期間	令和０７年度 ～ 令和１１年度（５年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	松山市														
計画の目標	水道施設の耐震化を推進し、地震などの災害時でも、飲料用だけでなく、命を守るさまざまな活動に必要な水道水を確保する。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		13,516	A	13,516	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	基幹管路の耐震適合率（未供用管を含む）の向上			
	基幹管路の耐震適合率（未供用管を含む） ※当初現況値の基準年度はR5年度末	43%	45%	49%
	基幹管路のうち耐震適合性のある管路延長／基幹管路延長			
2	重要施設配水管路の耐震適合率（未供用管を含む）の向上			
	重要施設配水管路の耐震適合率（未供用管を含む） ※当初現況値の基準年度はR5年度末	47%	51%	53%
	重要施設配水管のうち耐震適合性のある管路延長／重要施設配水管路延長			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	松山市	直接	松山市	－	－	送水管の耐震化事業	送水管の耐震化	松山市	■	■	■	■	■	6,811		－	
	A07-002	水道	一般	松山市	直接	松山市	－	－	重要施設配水管の耐震化 事業	重要施設につながる配水本管 及び配水支管の耐震化	松山市	■	■	■	■	■	6,705		－	
											小計							13,516		
											合計							13,516		

社会資本整備総合交付金の執行状況

【23章】地震などの災害に強い水道施設の構築（第Ⅰ期）（防災・安全）

（単位：百万円）

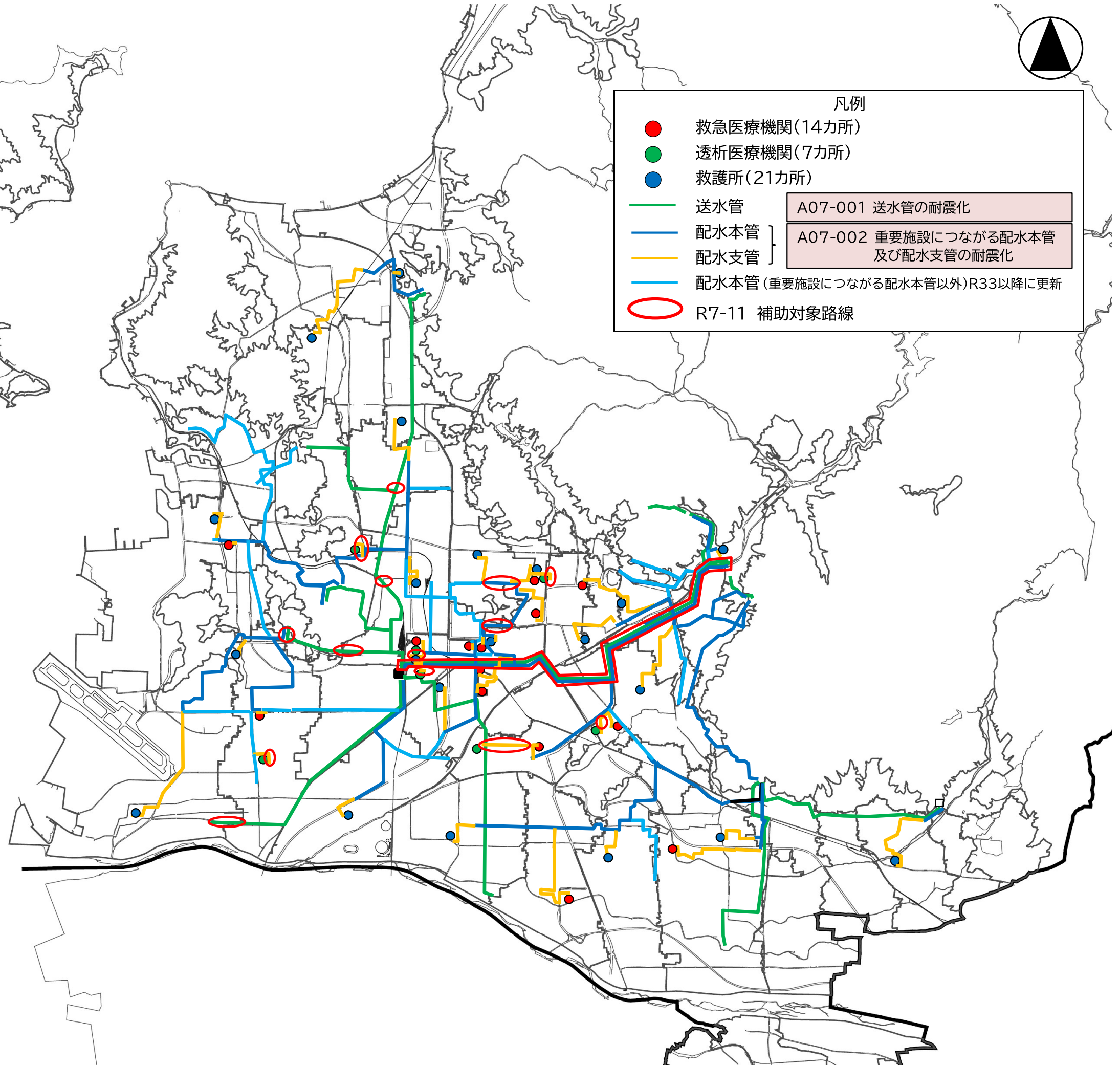
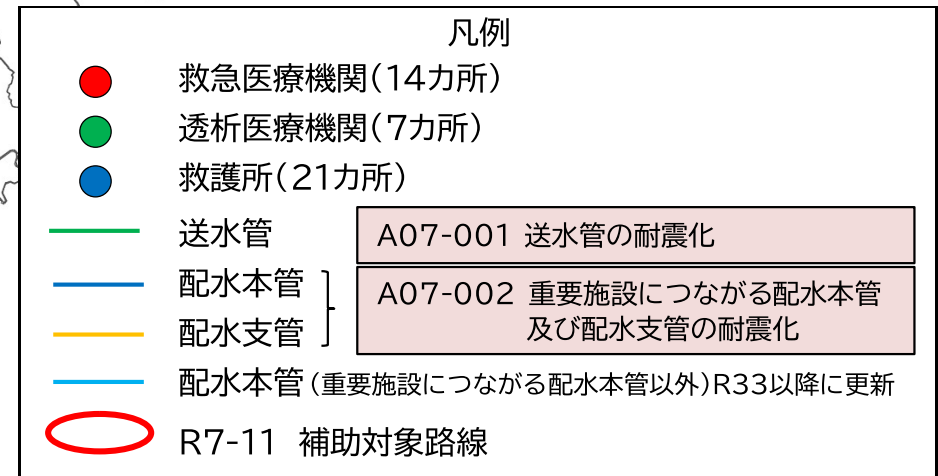
	R7	R8	R9	R10	R11
配分額（a）	28				
計画別流用増減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	28				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	1				
翌年度繰越額（f）	27				
うち未契約繰越額（g）	11				
不用額（h=c+d-e-f）	0				
未契約繰越率＋不用率（i=(g+h)/(c+d)）%	39.29				
未契約繰越率＋不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算成立に伴う事業計画再検討のため。				

事前評価チェックシート

計画の名称： 地震などの災害に強い水道施設の構築（第Ⅰ期）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果の見込みの妥当性	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤当該事業を実施する水道事業者等においてPPP/PFI手法の導入が検討されているか。（事業費 10 億円以上のもの）	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥令和7年度に新規要望する事業について、事業着手までに対象事業の事業見通し（事業内容や対象施設等）が公表されているか。（給水人口10万人以上の水道事業者等が実施する事業費10億円以上のもの）	○
II. 計画の効果・効率性	
⑦令和7年度に新規要望する事業について、事業着手までに民間企業からのPPP/PFI導入に関する提案窓口が設置されているか。（給水人口10万人以上の水道事業者等が実施する事業費10億円以上のもの）	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等）	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（当該事業に係る要望等）	○

松山地区



北条地区



凡例	
●	透析医療機関(1カ所)
●	救護所(2カ所)
—	送水管
—	配水本管
—	配水支管
—	配水本管(重要施設につながる配水本管以外)R33以降に更新
○	R7-11 補助対象路線

A07-001 送水管の耐震化

A07-002 重要施設につながる配水本管
及び配水支管の耐震化